



資料-2

小諸市水道事業における 水みらい小諸の取組みについて

令和4年2月8日 令和3年度第4回官民連携推進協議会

株式会社水みらい小諸 事業推進部長 土屋哲也



小諸市は、長野県の東部に位置し、中山道、北国街道、甲州街道の交わる交通の要所として城下町が形成され、商業都市として栄えました。

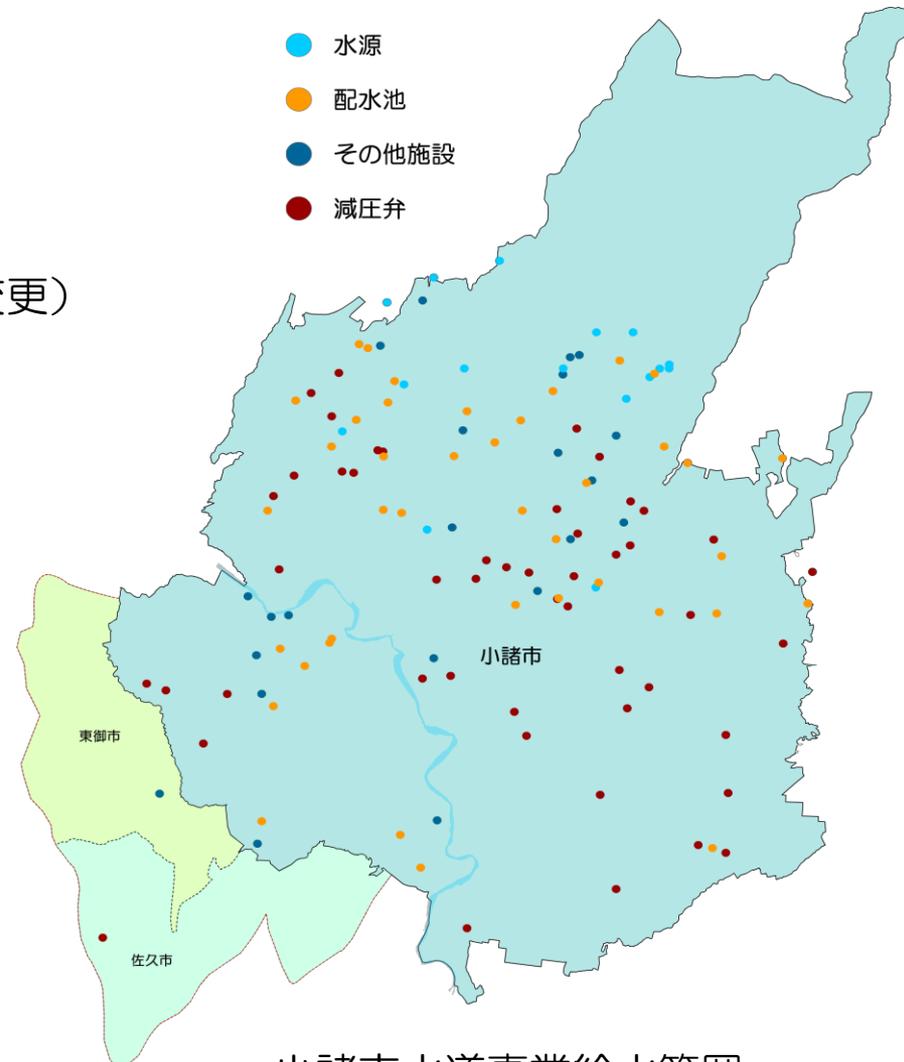
現在は、懐古園や浅間山、布引観音などの観光地として有名です。

令和3年4月1日現在の人口は41,821人です。



◎小諸市水道の概要（令和2年度末現在）

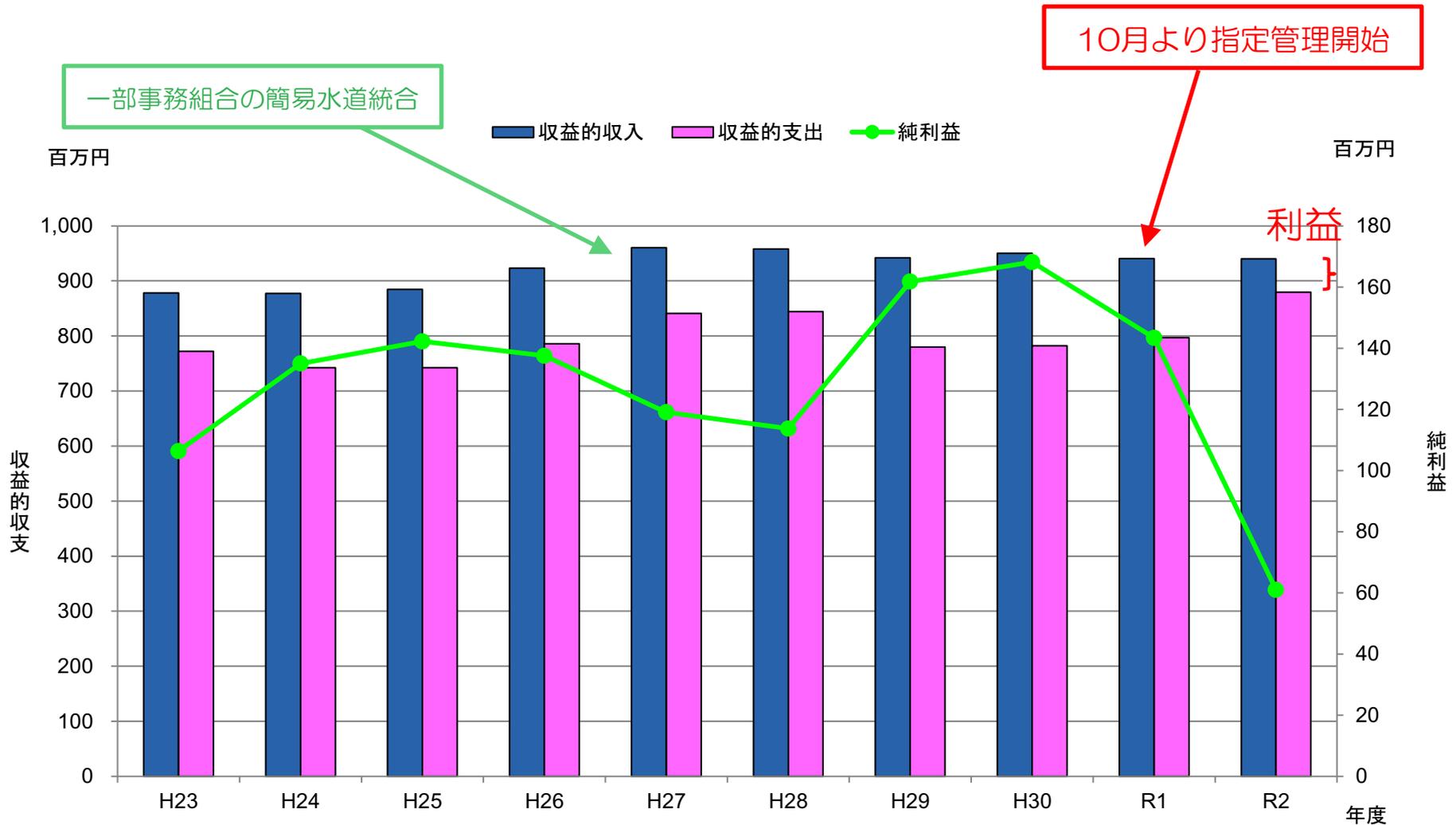
- 創設認可 大正11年2月3日
- 給水開始 大正13年4月1日
- 現行認可 平成31年3月31日（第13次変更）
- 給水区域面積 78.1km²
- 1日最大計画給水量 23,150m³
- 計画給水人口 42,400人
- 現在給水人口 42,993人
- 現在給水戸数 19,389人
- 水道普及率 99.5%
- 管路延長 570,474m
- 年間総配水量 6,228,791m³
- 年間総有収水量 4,982,954m³
- 有収率 80.00%



小諸市水道事業給水範囲



◎水道事業会計の財政状況（収益的収支）の推移



◎職員の経験年数と技術職員数



4 小諸市のケーススタディ

4.1 現況把握及び官民連携の有効性の確認

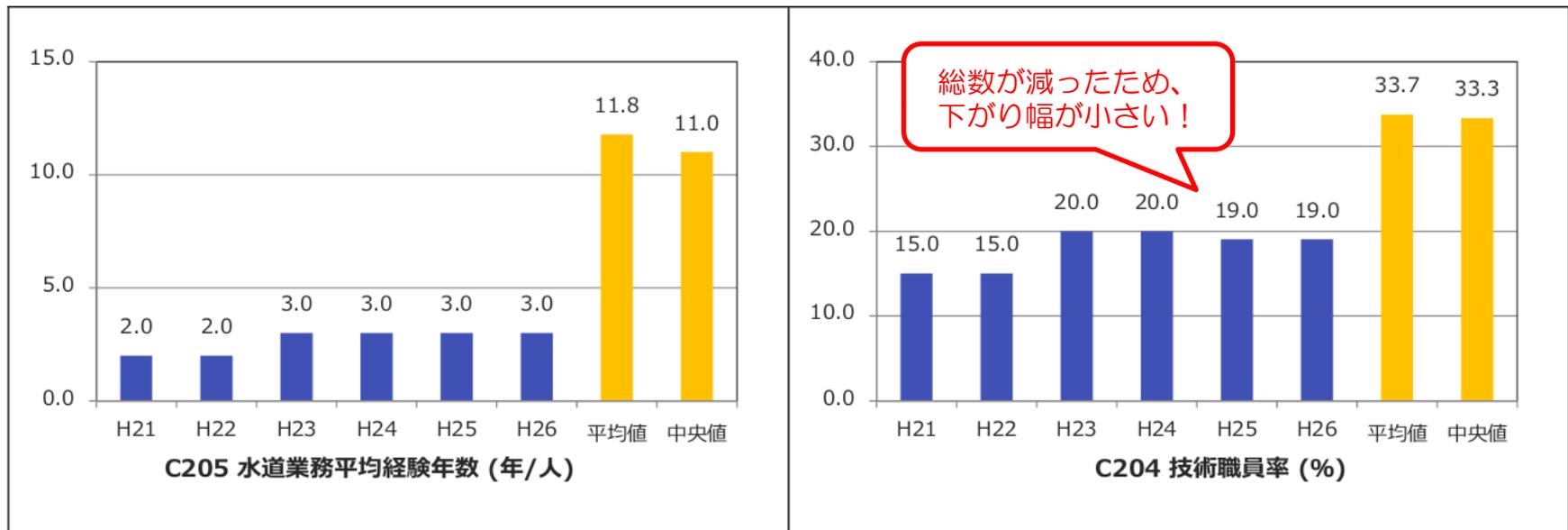


図 4.19 ヒトに関するPI

出典：厚生労働省「平成29年度官民連携等基盤強化支援一式報告書」



◎小諸市水道の近年の状況

H22年度		H23年度		H24年度		H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		H31・R1年度																	
4月	3月	11月	3月	12月	6月	11月	12月	7月	9月	10月	4月	1月	9月	3月	9月	10月	11月	3月	7月	10月	12月	4月	6月	10月											
■小諸市水道ビジョンに着手		■小諸市水道ビジョン公開		■御牧ヶ原水道組合統合の理事者決定		■御牧ヶ原水道組合統合の事務局方針決定		■小諸市水道ビジョン改定版公開		■統合に関する基本合意書締結		■アセットマネジメントに着手		■アセットマネジメント完成		■新水道ビジョン公開		■アセットマネジメントに着手		■アセットマネジメント完成		■公民連携の共同研究を開始		■御牧ヶ原水道組合を小諸市上水道へ統合		■小諸市上水道事業基本計画に着手		■構成市議会で御牧ヶ原水道組合の解散等議決		■御牧ヶ原水道統合に関する三市の協定書締結		■水道ビジョン改定			
												■小諸市上水道事業基本計画を策定		■アセットマネジメント(統合後版)作成		■公民連携の共同研究結果を公表		■旧御牧ヶ原水道統合整備工事が完了		■公民連携による事業運営の基本方針を決定		■上水道事業基本計画に基づく実施計画を策定		■公民共同企業体パートナー事業者の募集開始		■公民共同企業体「水みらい小諸」を設立		■株主間協定を締結		■水みらい小諸での業務を開始		■住民説明会を開催		■小諸市上水道の指定管理業務を開始	



◎小諸市水道事業の主な課題

老朽化・経年化施設の更新

人口減少等に伴う給水収益の減少

技術系職員の不足及び技術の継承

専門的な知識・スキルを持った職員の不足



小諸市

官民一体





◎官・民の主な業務分担

官でやるべき業務	民で担える業務
<ul style="list-style-type: none">• 水道事業経営（予算・決算・認可・計画）• 議会対応• 水道料金決定• 公権力の行使に関する事項 （給水停止等職権に係る決済等）• 指定管理業務のモニタリング• 資産所有（4条関係及び量水器含む）• 保険関係• 広報・啓発活動• 災害等対応• 用水受水関係	<ul style="list-style-type: none">• 水運用管理（水質検査等）• 施設点検管理（水道施設・管路施設等）• 修繕工事• 維持管理等委託業務• 検針・料金徴収・窓口業務• 給水装置工事管理・受付・量水器管理• システム関連整備（料金・マッピング等）• 資材管理• 設計・経理・計画作成等支援• 消火栓管理

水道事業運営の根幹に関わる業務は「官（公）」で行い、日常的な業務は可能な限り「民」へ委託する方針としました。



◎水みらい小諸の概要

- 社名 株式会社水みらい小諸
- 創立 平成30年12月27日
- 代表者 代表取締役社長 馬渡政至
- 資本金 3,000万円

水ing AM株式会社：55%、小諸市：35%、第一環境株式会社：10%

- 所在地 〒384-0043 長野県小諸市諸132-5

■主な事業内容

上下水道施設、環境施設及びそれらに付随する施設の運転及び維持管理、システム開発
上下水道事業及び環境関連事業に関する人材育成、研修、計画策定支援及び技術支援
水道メーターの検針及び水道料金並びに下水道使用料等の収納

■役員

馬渡政至（水ing株式会社）
山浦立男（小諸市）
野口良太（水ing株式会社）

- 従業員数 26名（令和3年11月1日現在）

（うち小諸市退職派遣6名、水ing出向者5名、第一環境出向者5、プロパー10名）

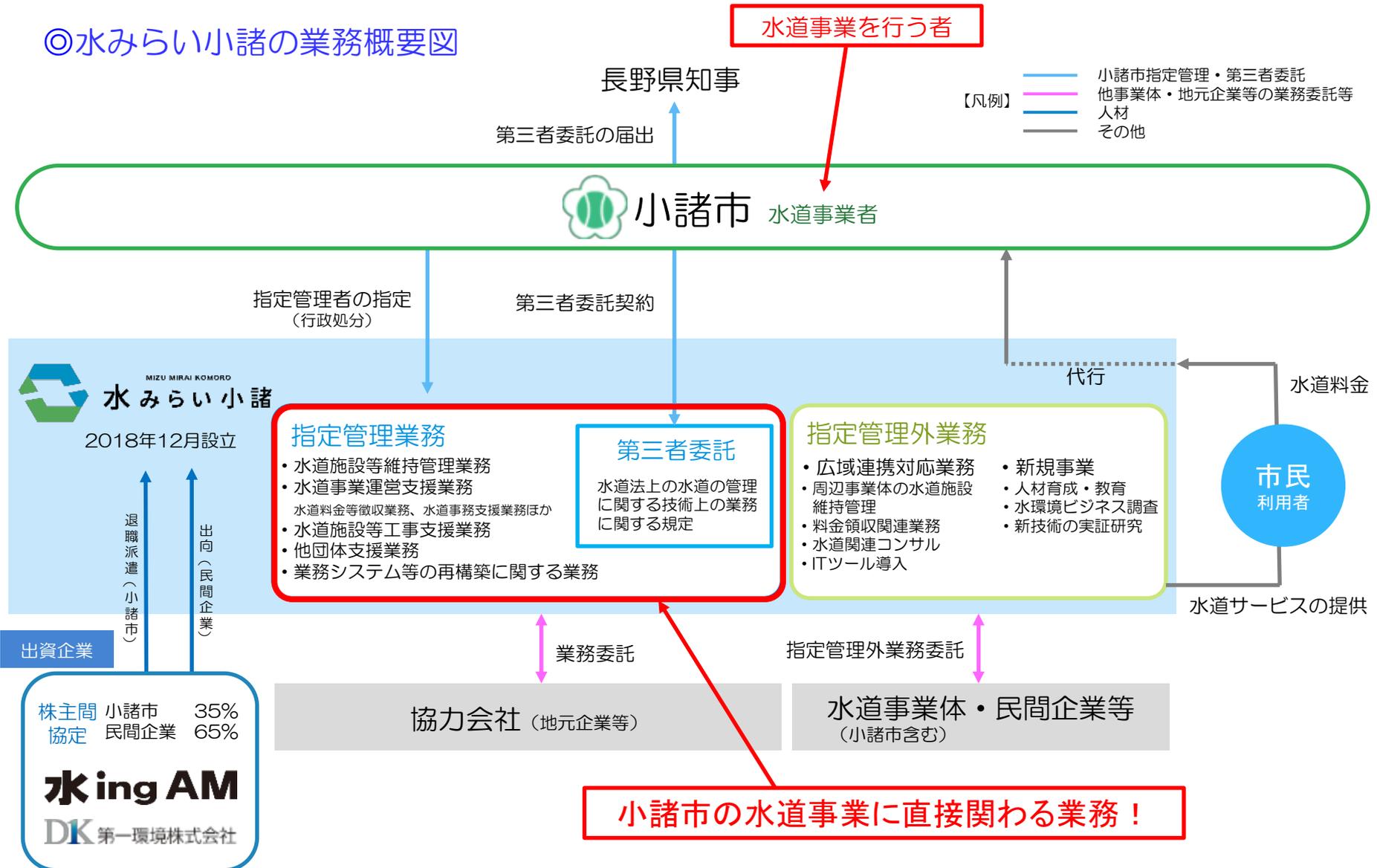
出資構成の理由

- ・民間ノウハウの最大化と小諸市の責任の両立を図ったもの
- ・35%あれば、小諸市は単独で特別決議事項を拒否可

経営は「民間主導」
業務は「行政主導」



◎水みらい小諸の業務概要図





◎水みらい小諸における自主研修（令和2年度）

○水道事業の基礎について

- ・水道事業の種類
- ・公営企業とは
- ・水道施設について
- ・水道事業の現状と課題

○法令と水道法

- ・法令の種類
- ・水道法と水道法改正について
- ・法令の読み方

○水みらい小諸設立の意義

- ・小諸市水道事業の現状と課題
- ・水みらい小諸設立に至った経緯
- ・水みらい小諸に求められること

○小諸市水道事業の歴史と現状

- ・小諸市水道事業の歴史
- ・小諸市と周辺事業者の状況
- ・小諸市水道事業の特徴と系統

○水道料金と過入金・手数料

- ・水道料金の算定方法
- ・加入金と手数料
- ・漏水減免について

○債権管理について

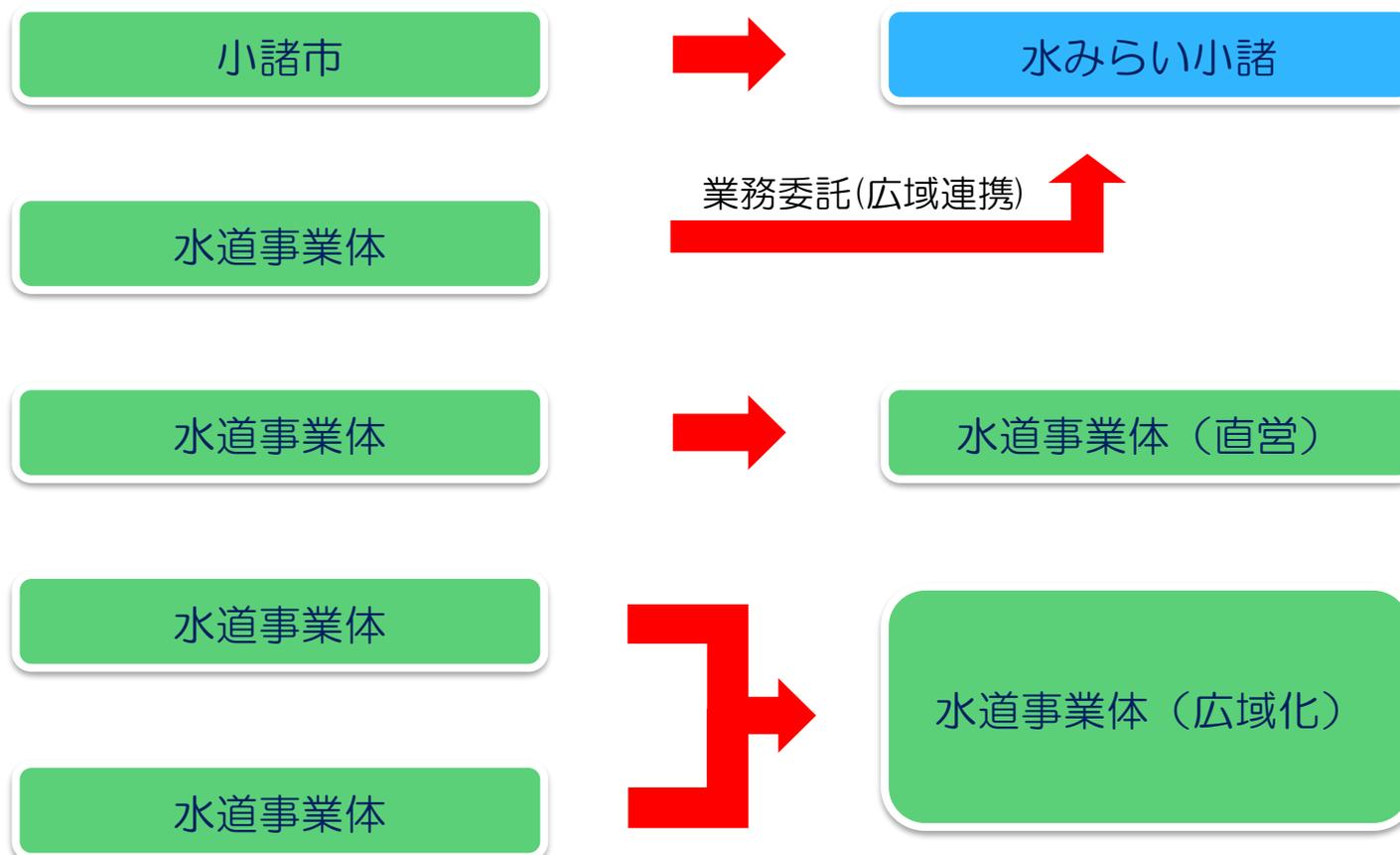
- ・公債権と私債権
- ・時効と時効の援用
- ・水道料金と下水道使用料

○コンプライアンス研修

- ・個人情報保護とセキュリティポリシー
- ・コンプライアンスと情報管理



◎今後想定される事業の形態





MIZU MIRAI KOMORO

水みらい小諸

ご清聴ありがとうございました。



MIZU MIRAI KOMORO

水みらい小諸

<https://www.mizumirai-komoro.com>